

令和3年度評価シート

1	施設の名称	那須温泉ファミリースキー場
2	指定管理者 名称	那須未来株式会社 代表取締役 薄井 正明
	住所	那須町大字高久乙593番8
3	指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日（3年間）
4	施設所管課	観光商工課
5	履行状況（町との連携・職員の配置・情報管理・安全管理・施設管理等）	協定書、仕様書に基づく年度運営計画書に基づき適切に履行されていた。
6	利用状況、運営状況	<p>指定管理（2期目）3年目の今シーズンは、積雪にも恵まれ、年末の12月29日から営業を開始し、営業終了予定日である3月21日まで良いゲレンデ状態で営業することができた。</p> <p>コロナ禍ではあったが、年末年始及び2月の3連休は多くの家族連れが来場し、レンタルやスクールは、受付に行列ができるほど賑わった。</p> <p>また、リフト券は指定管理を行った6シーズン中で2番目に多い売り上げとなった。</p> <p>【利用状況】</p> <p>○リフト券等売上高 15,277,530円(令和2年度比 7,928,340円 192.7%)</p> <p>○入場者数 15,620人(令和2年度比 8,480人 184.2%)</p> <p>○リフト輸送人数 145,841人(令和2年度比 76,979人 189.5%)</p> <p>【運営状況】</p> <p>○営業期間 令和3年12月24日(金)～令和4年3月21日(月)</p> <p>○実営業日数 78日(令和2年度75日) 積雪不足5日、強風5日 ○負傷者 0人</p>
7	町民（利用者）からの意見・要望・事案や利用者の満足度調査の評価	<p>コロナ禍の影響により小・中学校や育成会の行事がほとんどキャンセルとなったことで、団体客の利用は保育園の1組のみであった。しかし、「スキーヤーオンリー」のスキー場をセールスポイントに「初級者向けのファミリーで楽しめるスキー場」として定着し、個人リピーターが増加していた。</p> <p>今シーズンでスキー場が閉鎖となるが、大丸駐車場からの無料送迎や最後の感謝イベントとして町民へのリフト無料開放、来場者への抽選大会を実施し利用者から好評であった。</p>
8	指定管理者の収支状況、維持管理状況の評価	<p>令和3年度の収支は、収入総額は35,540千円(内委託料16,500千円、リフト使用料等19,040千円ほか)に対し、支出総額は26,904千円で、8,636千円の黒字となっている。</p> <p>しかし、当スキー場には人口降雪設備がないため、自然降雪の影響を大きく受けることが、運営を不確定なものにしている。</p>
9	総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など）	<p>昨年度に引き続きコロナ禍での運営であったが、感染症対策を徹底することにより利用者及び従業員の感染はなかった。更には、輸送の安全にも十分な対策と配慮を行い、無事故でシーズンを終了している。</p> <p>また、ライブカメラによるスキー場の映像や、フェイスブックによる情報発信を行い、利用者のサービス向上に努めていた。</p> <p>令和3年度をもってスキー場は閉鎖となるが、閉鎖を惜しまれる声が多数寄せられ、利用者から愛される施設運営を行っていた。</p>
10	評価ランク	（ヒアリング後に記載します。）
	A：非常に良好な施設の運営状況であった	D：やや課題のある施設の運営状況であった
	B：良好な施設の運営状況であった	E：課題のある施設の運営状況であった
	C：普通の施設の運営状況であった	

令和 3 年 度 評 価 シ ー ト

1	施設の名称 那須町共同利用模範牧場
2	指定管理者 名称 株式会社 那須の農 代表取締役 岡田建史 住所 那須町大字漆塚 5 6
3	指定期間 令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日 (5 年間)
4	施設所管課 那須町農林振興課
5	履行状況 (町との連携・職員の配置・情報管理・安全管理・施設管理等) 基本協定書、仕様書に基づき、年度ごとに事業計画を策定しており、事業実施及び施設管理 等管理運営全般において、事業計画どおりに履行された。
6	利用状況、運営状況
	○利用状況 延べ預託頭数については、乳用牛 112,369 頭 (R2 : 98,998 頭) で R2 比 13,371 頭の増となり、 内訳は次のとおり。 ・夏季放牧 67,448 頭 (町内 42,284 頭 (62.7%)、町外 25,164 頭 (37.3%)) (R2 比 8,430 頭増) ・冬季預託 44,921 頭 (町内 34,210 頭 (76.2%)、町外 10,711 頭 (23.8%)) (R2 比 4,941 頭増) 平成 28 年度において、吸収抑制対策事業を実施し全牧区利用可能となり、牧草畑の養生な どの体制が整い次第、肉用牛の受け入れを再開する予定でしたが、令和 3 年度もイノシシに よる草地被害や、BLV (牛白血病) 陽性牛の受け入れもあり、和牛の受け入れは再開していない。 今後は、令和 2 年度から令和 6 年度 (5 年計画) にかけての畜産担い手育成総合整備事業に より草地整備や獣害防護柵整備などを引き続き実施し、事業運営の安定を図っていく。
	○運営状況 ・事務処理分野では、特に問題なく円滑に運営が行われた。 ・現場作業分野においても、特に問題なく円滑な運営が行われた。
7	町民 (利用者) からの意見・要望・事案や利用者の満足度調査の評価 衛生対策面でも献身的に対応し、利用者にとって良い運営ができている。今後さらに利用 者が満足するよう、技術向上を図る必要がある。
8	指定管理者の収支状況、維持管理状況の評価 令和 3 年度の収支については、収入総額 66,616 千円 (消費税抜額) (内訳: 指定管理料 15,222 千円、使用料 47,649 千円、その他 3,745 千円) に対し、支出総額 61,988 千円で、4,628 千 円の収益となり、R2 比で 558 千円の増収となっている。 令和元年度から BLV 陽性牛の受け入れを開始したことや、イノシシによる草地被害などで牧 草の収穫量が減少する厳しい状況の中でも、引き続き収益を確保しており評価はよい。
9	総括的な評価 (課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など) 牧草の収穫量や全体的な収支についても昨年度より増となっており、安定した体制により 令和 3 年度についても比較的良好な運営であった。 指定管理開始から 8 年目に入り、預託頭数は増加傾向ではあるが、さらなる新規農家の獲 得のための活動を行うとともに、公共牧場としての在り方を検討していく。施設管理の面 では、昭和 43 年開設以来 50 年以上が経過し、施設の老朽化による改修、修繕等の必要性が増 加している他、機械の老朽化が著しいことから、畜産担い手育成総合整備事業により順次対 応していき、イノシシの草地被害についても、同事業により対策を講じていく。
10	評価ランク : (ヒアリング後に記載します。)
	A : 非常に良好な施設の運営状況であった D : やや課題のある施設の運営状況であった B : 良好な施設の運営状況であった E : 課題のある施設の運営状況であった C : 普通の施設の運営状況であった

令和 3 年 度 評 価 シ ー ト

1	施設の名称	那須スイミングドーム・余笹川ふれあい公園																		
2	指定管理者 名称	環境整備株式会社 代表取締役 辻中 昭彦																		
	住所	栃木県宇都宮市岩曾町1333																		
3	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）																		
4	施設所管課	那須町教育委員会 生涯学習課																		
5	履行状況	協定書、仕様書に基づき、年度ごとに事業計画を策定しており、事業実施及び施設管理等管理運営全般において、事業計画どおりに履行されていた。																		
6	利用状況、運営状況	<p>○利用状況 ※数値と前年比、当年度の町内と町外の利用者の割合、利用者の年齢層 令和3年度のスィミングドームの利用者は、35,599人で前年度より5,463人の増となった。町内外の内訳としては、町内者が58.2%、町外者が41.8%で、年齢層の内訳としては、大人（18歳以上）62.8%、高校生0.5%、小・中学生28.6%、幼児8.1%であった。 利用者数の増加の要因は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う国の緊急事態宣言等により、令和2年度は84日間の臨時休館を要したが、令和3年度は42日間に留まったことが増加の要因となった。しかし、コロナ禍前（平成30年度：45,339人）の利用者数からは約1万人少ない状況である。 また、余笹川ふれあい公園の団体等利用者は、グラウンドゴルフの利用者が12,197人で前年度より2,074人の増、その他の団体利用者が381人で前年度より843人の減となった。利用者数の減少の要因は、昨年同様、那須九尾まつりの中止等、イベント開催が中止になったことによるものである。</p> <p>○運営状況 ※当年度の営業期間と営業日数、職員体制、事故や災害等の緊急時の対策・対応、個人情報管理 管理運営期間：令和3年4月1日から令和4年3月31日まで 営業日数：278日（当初計画営業日数311日） 臨時休館（8月20日～9月30日）</p> <table border="0"> <tr> <td>職員管理体制：総括管理責任者</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>運営責任者</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>スイミングドーム責任者</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>〃 副責任者</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>〃 アシスタント</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>プール監視員</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>送迎運転手</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>受付</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>清掃</td> <td>1人</td> </tr> </table> <p>事故や災害時等の緊急時の対策・対応、個人情報管理 緊急時は環境整備(株)取締役栃木支店長が本部長となり「指定管理者施設対策本部」を設置し会社全体で対応することとしており、不測の事態が生じたときは、利用者の人命を優先とする対応の周知徹底を行い、個人情報の保護及び管理については、関係法令を遵守することはもちろんのこと、それらの取り扱いにあつては、安全な場所に保管するなど対策を講じている。 なお、緊急事態への迅速な対応策やそれらの対応マニュアルとして「緊急連絡網」、「防災組織任務分担表」、「防災・防犯リスクシナリオ対応マニュアル」、「個人情報・取得個人</p>	職員管理体制：総括管理責任者	1人	運営責任者	1人	スイミングドーム責任者	1人	〃 副責任者	1人	〃 アシスタント	1人	プール監視員	11人	送迎運転手	2人	受付	2人	清掃	1人
職員管理体制：総括管理責任者	1人																			
運営責任者	1人																			
スイミングドーム責任者	1人																			
〃 副責任者	1人																			
〃 アシスタント	1人																			
プール監視員	11人																			
送迎運転手	2人																			
受付	2人																			
清掃	1人																			

情報の保護および管理」を作成し従業員への周知と、消防総合訓練、避難訓練、水上安全法研修等を実施していた。

7 町民（利用者）からの意見・要望・事案や利用者の満足度調査の評価

- 苦情・要望の把握 ※苦情、要望がある場合、詳しく記す事
 - 当年度で発生した事案の有無 ※有の場合、詳しく記す事
 - 利用者の満足度(アンケートなど)について ※できれば割合や数値も表記する事
〔アンケート〕 スイミングドーム利用者 138名
余笹川ふれあい公園 3名
- ①スタッフの対応について「良い80%、普通15%」という結果から、利用者からの満足度は高い。
 - ②施設及び設備面について「良い70%」「どちらともいえない17%」「改善が必要7%、悪い0%」という結果から、利用者の満足度は高いが、利用者から改善の必要性について意見があった。改善が必要等という意見は、トイレの洋式化やロッカールーム、シャワールームの改善を希望される意見が多かった。
 - ③清掃状況について「良い80%」「どちらともいえない10%」「改善が必要4%」「悪い1%」という結果から、利用者の満足度は高いが、更衣室やシャワールーム等の汚れ（カビ等）の指摘があったが、できる限りの清掃等を実施し改善に努めていた。
 - ④利用料金について「安い39%」「どちらでもない45%」「高い6%」という結果から、おおむね適正な料金設定であると考えられるが、高いという意見の中には、町民割引やシニア割引を設けて欲しいという意見があった。
 - ⑤半年券について「現状で良い72%」「変更してほしい7%」「無回答18%」という結果から、おおむね適正な料金設定であると考えられるが、意見の中には、1年券の設定、シニア料金の設定、料金の値下げという意見があった。
- ④・⑤については、今後、町と指定管理者で、今後の検討課題としていく。

8 指定管理者の収支状況、維持管理状況の評価

- 収支状況 ※収入、支出ともに前年比も含めて記す事
令和3年度の収支について、収入総額は72,220千円（うち、委託料49,500千円、売上金22,720千円）の前年比2,011千円の増に対し、支出総額は前年比9,318千円の増で76,114千円であったため3,893千円の赤字となった。主な要因としては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館としたことによる利用料、水泳教室の収入減と、原油価格の高騰による光熱水費の支出増である。
先般、基本協定書にあるリスク分担表の物価変動の適用*について協議したところ、令和2年度においては、冬期間の休館による燃料使用量が減少したため、3413千円の黒字、過去4年間の収支についても黒字なので、今回の適用は見送ることとなったが、令和4年度については、適用を視野に対応していく必要がある。
※著しい光熱水費の変動に伴う経費の増加の場合、双方で協議することとなっており、超過金額が当初予算の10%を超過した金額について町が負担することとなっている。
- 施設の保守・点検、施設の修繕等の維持管理状況
※当年度で掛かった費用がある場合、記す事
令和3年度中の施設の保守点検作業は、以下に示す業務が適正に行われていた。
【スイミングドーム】
清掃管理（ごみ処理・定期清掃）
機械警備
自動制御機器保守点検
冷温水機冷却塔保守点検
合併処理浄化槽装置保守点検及び清掃
電気設備特別点検
温水ヒーター保守点検

自家用電気工作物保安管理
循環ろ過設備定期点検
水質検査（水道水・プール水・ジャグジー）
自動券売機保守点検
自動ドア保守点検
消防設備保守点検
スライダ点検
滅菌機保守点検
館内害虫駆除消毒
ろ過系統配管高圧水洗浄
プール水槽薬品洗浄
全自動血圧計点検
貯水槽清掃点検
空気環境測定検査
空調機器清掃点検
小規模水道事業に関する水質検査
地下タンク漏洩検査
腸内細菌検査
貯湯槽清掃
ばい煙測定
ジャグジープール清掃、消毒
ヘアーキャッチャー清掃

【ふれあい公園】

緑地管理
合併処理浄化槽保守点検及び清掃
清掃管理
遊具点検

○令和3年度中の修繕（30万円未満）は、以下の修繕（1,481,756円）が実施された。

【スイミングドーム】

水中掃除機修繕
ロビー網戸修繕
男子ドライゾーン洗濯機購入
障がい者ロビー側自動ドア修繕
25mプールスロープステンレス手摺補強工事
ボイラー2号機右側対流ポンプ漏水修繕
券売機紙幣識別機交換工事
女子シャワーハンドル交換
照明漏電修繕工事
ボイラー2号機上部左側対流ポンプ漏水修繕
男子トイレエアコン修繕
プール清掃ロボットトップハンドル修繕
監視カメラモニター更新
プール2階内装・プール外部壁補修
冷温水機冷媒ポンプ応急修繕

【ふれあい公園】

立木枯れ木伐採
毛虫駆除

遊具ロッキンパッピー修繕

ハチの巣駆除（公衆トイレ付近、スライダー外部、従業員女子更衣室外部）

街灯 LED 交換（2 灯）

公園トイレ攪拌ブロアー用モーターベアリング交換工事

【参考：町が修繕を実施したもの】

25m プール塩素注入配管交換工事

排風機更新工事

ふれあい公園遊具設置工事

ふれあい公園遊具撤去工事

9 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など）

当施設は、平成 8 年開設以来 24 年が経過していることから施設の老朽化が進み、特に機械設備の全体的な修繕等の必要性が生じている状況であることから、段階的な修繕等を実施してきているところである。

今後も細心の点検・確認作業を実施していただき、不具合等の早期発見、早急な修繕等の対応に努めていただきたい。

また、施設利用者の安全第一を最優先とした管理運営の徹底を図っていただくとともに、新型コロナウイルス感染症対策も引き続き対応し、コロナ禍前の利用者数に回復できるようコロナ対策との調和を図りながら、利用者の拡大に取り組んでいただきたい。

10 評価ランク：（ヒアリング後に記載します。）

A：非常に良好な施設の運営状況であった D：やや課題のある施設の運営状況であった

B：良好な施設の運営状況であった E：課題のある施設の運営状況であった

C：普通の施設の運営状況であった

令和 3 年 度 評 価 シ ー ト

1	施設の名称 那須町立図書館
2	指定管理者 名称 株式会社 図書館流通センター 代表取締役 細川博史 住所 東京都文京区大塚三丁目1番1号
3	指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)
4	施設所管課 那須町教育委員会 生涯学習課
5	履行状況(町との連携・職員の配置・情報管理・安全管理・施設管理等) ・協定書、仕様書にそって、業務は概ね予定どおり履行されている。
6	利用状況、運営状況 ○利用状況 ※数値と前年比、当年度の町内と町外の利用者の割合、利用者の年齢層 ・入館者数：34,026人(前年比▲749人) ・貸出者数：12,477人(前年比▲913人) うち町内者：10,522人(84.3%) 貸出者の年齢層：18歳以下680人(5.5%)、19～59歳1,608人(12.9%)、 60歳以上3,832人(30.7%)、その他(団体貸出ほか)6,357人(50.9%) 【1日当たりの平均】 ・入館者数：122.8人(前年比▲9.3人) ・貸出人数：45.0人(前年比▲5.9人) ○運営状況 ※当年度の営業時間と営業日数、職員体制、事故や災害等の緊急時の対策・対応、個人情報管理 ・開館日数：277日(前年比14日増) ※新型コロナウイルス感染拡大防止(緊急事態宣言)のため次の期間を休館とした。 ・令和3年8月24日(火)～9月30日まで なお、令和3年8月30日～9月8日の期間にシステム更新及び蔵書点検を実施。 ・職員体制：7人(うち4人司書) ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・個人情報について、適切に管理及び処理している。
7	町民(利用者)からの意見・要望・事案や利用者の満足度調査の評価 ○苦情・要望の把握 ※苦情、要望がある場合、詳しく記す事 ・エレベーターの設置 ・全てのトイレの洋式化及び障害者用トイレの設置 ・図書の実質(大活字本や成人向け紙芝居の蔵書数増など) ・電子図書の導入 ・防犯カメラの設置 ○利用者の満足度(アンケートなど)について ※できれば割合や数値も表記する事 ・アンケートの調査によると、図書館内の図書整理状況、図書館の日数・開館時間、予約サービス、スタッフ対応、館内の清潔さについて昨年同様概ね満足されている状況である。 【アンケート結果】 ・開館日数、時間の満足度：満足66.2%、大体満足20.3%、普通13.1%、やや不満0.4%、不満0.0% ・書架の整理：満足44.3%、大体満足32.3%、普通21.7%、やや不満1.3%、不満0.4% ・予約サービス：満足43.2%、大体満足24.8%、普通30.6%、やや不満1.0%、不満0.4% ・館内の清潔さ：満足51.1%、大体満足30.2%、普通14.7%、やや不満3.1%、不満0.9%

8 指定管理者の収支状況、維持管理状況の評価

○収支状況 ※収入、支出ともに前年比も含めて記す事

【収入】 45,133,666 円 [前年比：約 0.01%増 (5,643 円増)]

- ・内訳 { 指定管理料 45,006,500 円
 { その他 (自販機収入等) 127,166 円

【支出】 45,133,485 円 (人件費、事務費等) [前年比 約 0.02%減 (788,741 円減)]

【収支差額】 181 円 [前年比 794,384 円増]

○施設の保守・点検、施設の修繕等の維持管理状況

※当年度で掛かった費用がある場合、記す事

【指定管理者で実施】

・設備点検

建物設備巡回点検、電気設備点検 (定期、年次)、空調設備 (フィルター清掃)、衛生設備 (高架水槽清掃、水質検査)、環境衛生 (残留塩素測定)、防火設備点検 (総合、機器)、昇降機設備点検 (定期、年次)、建築内部点検 (自動扉) 清掃 (日常、床、ガラス)

・その他

1F 男子トイレ換気扇工事、3F 学習室 LED 交換工事、図書館システム更新、防火設備・建物検査、3F 書架漏電箇所修繕工事、2F 男子トイレ水漏れ修繕工事、ブラインド交換工事

【参考】 町が修繕及び購入したもの

- ・児童図書購入 200,000 円 (寄付により購入 (大田原信用金庫))
- ・吸排気口、床、換気窓、ドアノブ修繕工事：751,366 円

9 総括的な評価 (課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など)

- ・町と指定管理者は、毎月定期的に報告・検討会を開催し、情報交換するとともに問題点の改善を図っている。
- ・施設の老朽化に伴い、修繕箇所が年々増えている状況で、毎年エレベーター設置の要望等もあり、長期的な施設の改修を検討する必要がある。施設の在り方については、今後の検討課題である。

10 評価ランク : (ヒアリング後に記載します。)

A : 非常に良好な施設の運営状況であった D : やや課題のある施設の運営状況であった

B : 良好な施設の運営状況であった E : 課題のある施設の運営状況であった

C : 普通の施設の運営状況であった